

富山県下新川郡朝日町議会

1 政策づくりと監視機能を十分に発揮している議会

地方分権の推進により地方自治体の自主性が求められる中、当議会では平成22年には並行在来線等対策特別委員会を、平成23年6月には災害対策等特別委員会を設置し、調査・研究することで、その時々的重要事項に対する政策づくりに力を注いでいる。

また、近隣議会とも、その時々課題について随時意見交換会や研修会を開催して議会としての政策づくりに役立てている。

これら委員会や研修会等での議論の結果として、様々な意見書や決議を採択し、関係省庁等に送付もしている。

監視機能としては、毎月最低1回は定期的に全員協議会を開催し、その時々町の課題について当局と議論を重ねている。

特筆すべき事項としては、平成24年10月には、町当局が受け入れを決めた、東日本大震災で発生したガレキの現地調査のため、災害対策等特別委員会として岩手県山田町と釜石市に視察・調査を実施した。

現地では、受け入れを決めたガレキの形状や種類について目視すると共に、放射能についても線量計を使用して空間線量を計測し、安全性について確認を行っている。

2 住民に開かれた議会

議会には、住民に選ばれた議員として住民の先頭に立ち地域の抱える諸問題の解決のため努力することが求められており、住民に開かれた議会として次の取り組みを実施している。

(1)議会だよりの発行

平成6年5月から朝日町議会だよりを創刊して議会の活動内容を住民にわかりやすく伝えている。年4回、定例会終了後に町内全戸に配布しており、今回までに第79号を発行している。編集体制は、基本的には議員各位に原稿を作成してもらい、その後「議会だより編集委員会」を開催して調整している。

(2)会議録等の公開

(ホームページの活用)

町のホームページ上で、定例会の開催日時や代表・一般質問の質問者とその内容を定例会前に事前に公開している。

また、平成16年以降の会議録と議会だよりをホームページ上に公開してお

り、いつでも誰でも閲覧・ダウンロードできる体制をとっている。

(3)本会議の議会中継

平成15年からケーブルテレビで本会議の議会中継を行っている。

(4)地区自治振興会との関係

地区の自治振興会の会長と、定例会の前月に意見交換会を定期的に行っている。

そこでは、各常任委員長から委員会での審議内容等を説明し、テレビ中継されていない本会議以外での当局とのやり取りを公開している。

また、各地区の抱える問題や、町政の課題について、振興会長と議員で忌憚のない議論がかわされている。